

やぶきかがみいし
国道4号 矢吹鏡石道路

資料 1

計画段階評価

第1回 説明資料

目 次

1. 評価対象区間	．．．	1
2. 地域の現状と課題	．．．	3
3. 道路交通の現状と課題	．．．	10
4. 地域に配慮すべき事項	．．．	13
5. 政策目標の素案	．．．	14
6. 政策の将来像との整合	．．．	15
7. 政策目標の案	．．．	16
8. 意見聴取方法（案）	．．．	17
9. 今後の計画段階評価のすすめ方（案）	．．．	22

平成30年 1月30日
国土交通省 東北地方整備局

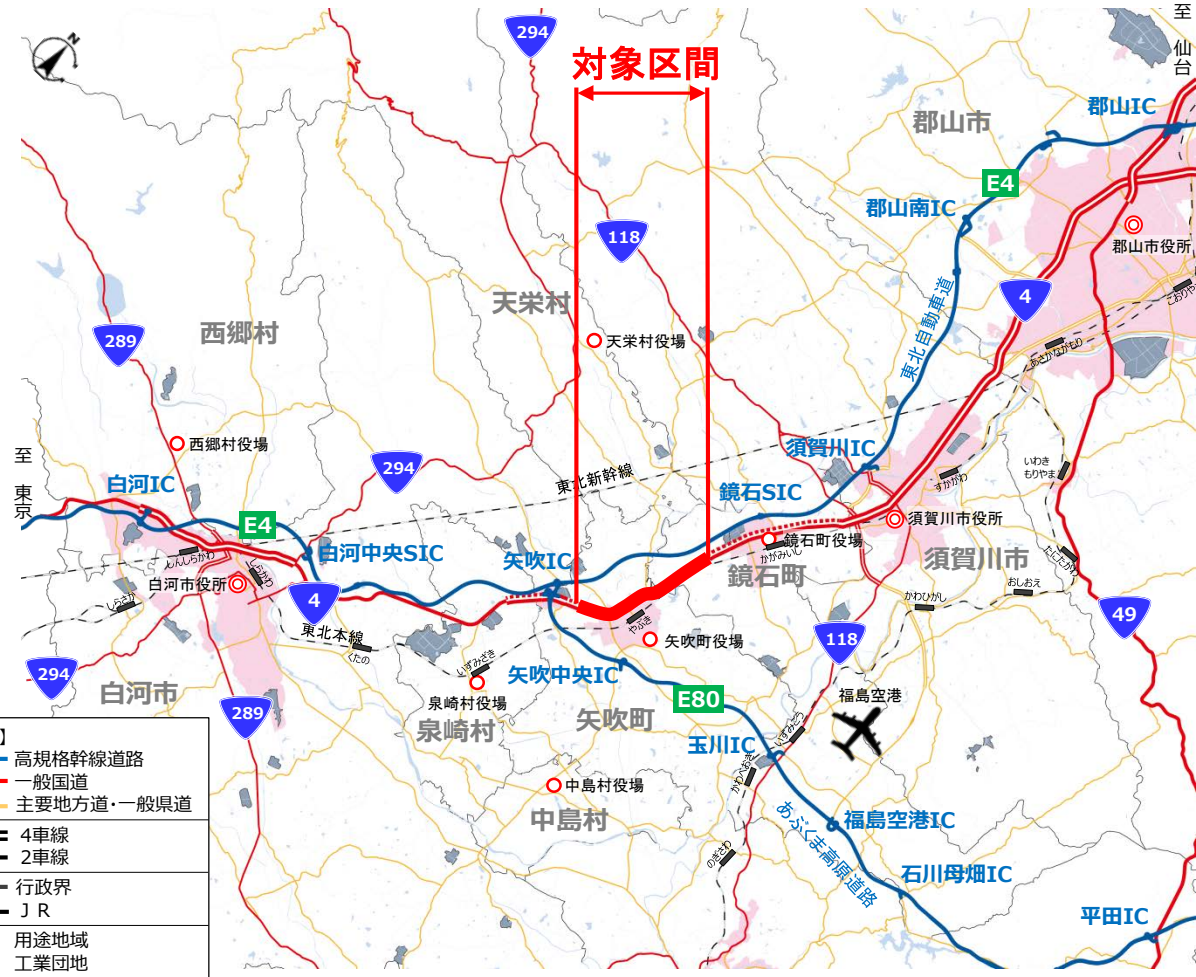
1. 評価対象区間

- ◆計画段階評価対象区間(以下、「対象区間」)は、白河市、須賀川市、郡山市、矢吹町、鏡石町、西郷村、泉崎村、中島村、天栄村の3市2町4村で構成(以下、「対象地域」)され、人口は合計約54万人。
- ◆対象地域内には、東北自動車道が縦断する。また、あぶくま高原道路が福島空港へのアクセスルートを形成する。

▼対象地域の位置図



▼対象地域の交通網



▼対象地域の人口

	白河市	須賀川市	郡山市	矢吹町	鏡石町
人口(人)	61,913	77,441	335,444	17,370	12,486
世帯(世帯)	23,004	26,345	138,310	5,846	4,205
面積(km ²)	305.30	279.43	757.20	60.40	31.30
人口密度(人/km ²)	202.8	277.1	443.0	287.6	398.9

	西郷村	泉崎村	中島村	天栄村	計
人口(人)	20,322	6,495	5,001	5,611	542,083
世帯(世帯)	7,458	2,059	1,395	1,638	210,260
面積(km ²)	192.06	35.43	18.92	225.52	1,905.62
人口密度(人/km ²)	105.8	183.3	264.3	24.9	284.5

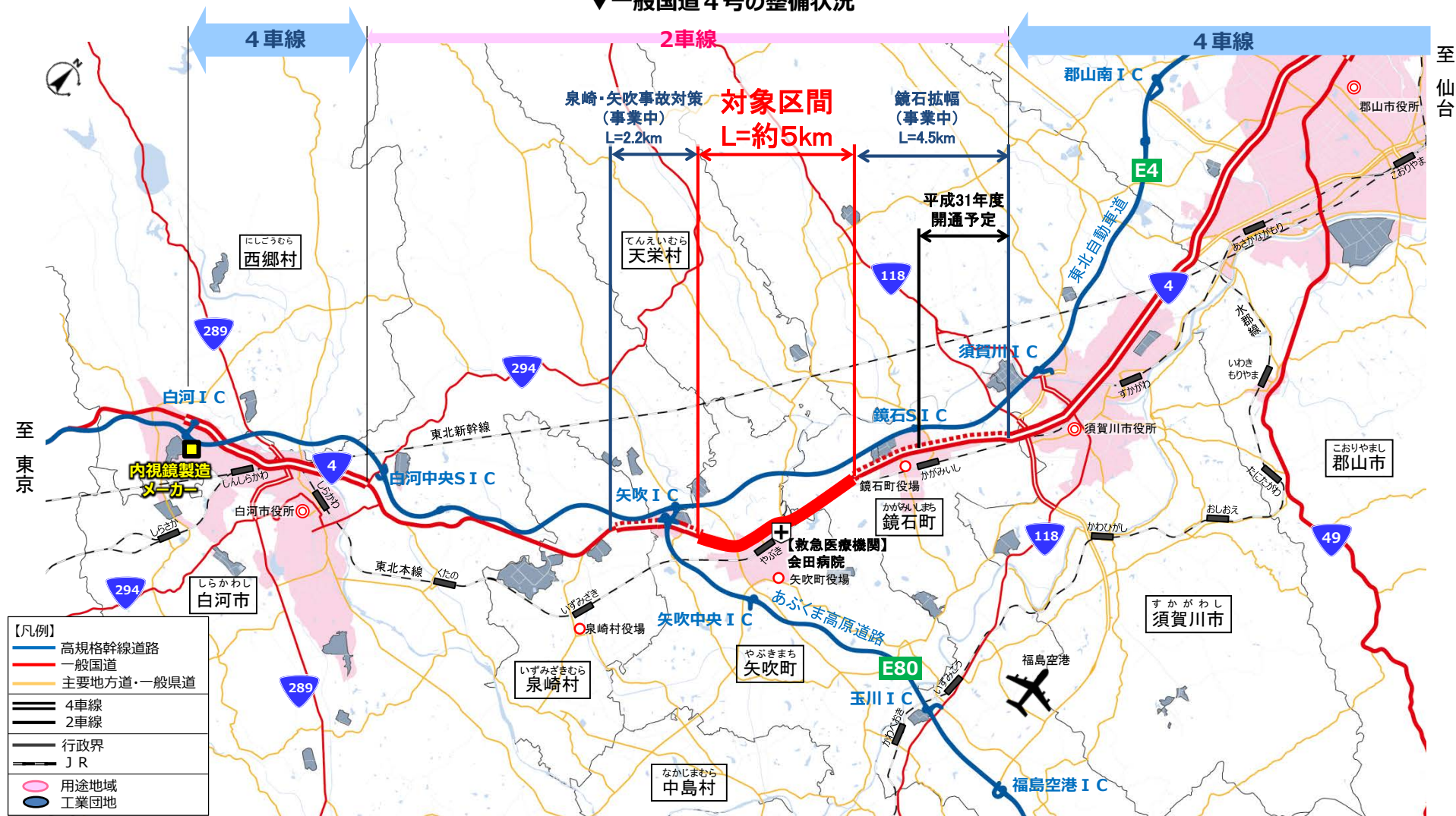
- 【凡例】
- 高規格幹線道路 (Blue line)
 - 一般国道 (Red line)
 - 主要地方道・一般県道 (Yellow line)
 - 4車線 (Blue double line)
 - 2車線 (Red double line)
 - 行政界 (Black dashed line)
 - J R (Black line with cross-ticks)
 - 用途地域 (Pink shaded area)
 - 工業団地 (Blue oval)

出典：H27国勢調査

1. 評価対象区間

- ◆対象区間は矢吹町と鏡石町を結ぶ延長約5kmの2車線区間。
- ◆交通量の増大とともに4車線化が南伸、南側の白河市及び西郷村の交通混雑区間も4車線化が完了。
- ◆対象区間は両側を4車線区間に挟まれた2車線区間であり、国道4号のボトルネック区間となっている。

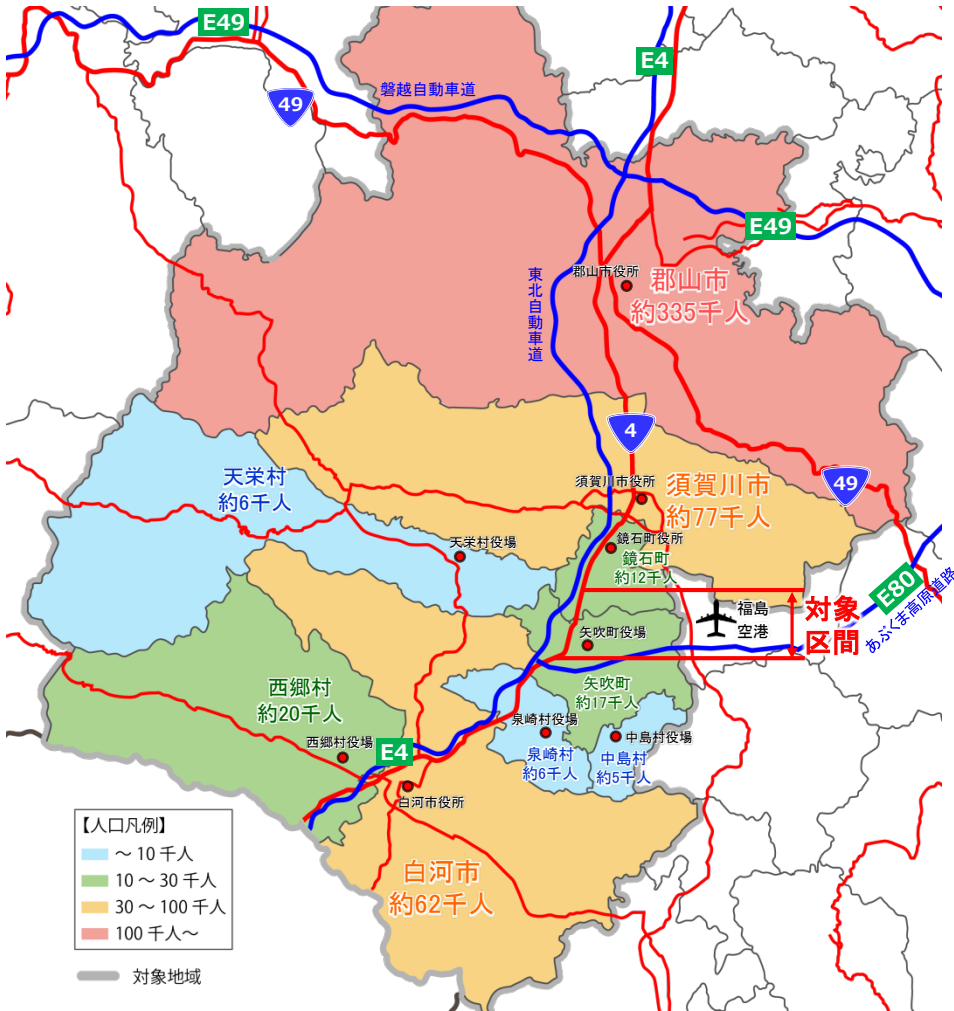
▼一般国道4号の整備状況



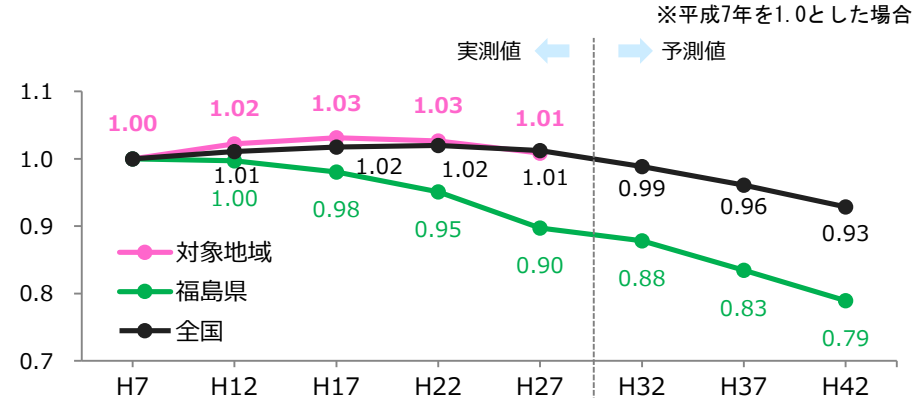
2. 地域の現状と課題（人口）

- ◆対象地域の人口は全国と同程度の伸び率で推移している。
- ◆年齢別の人口構成は対象地域は50～60歳代の生産年齢人口の割合が高く、今後10年間で全国平均と比べ高齢化が進むことが予想される。

▼対象地域の人口（H27）

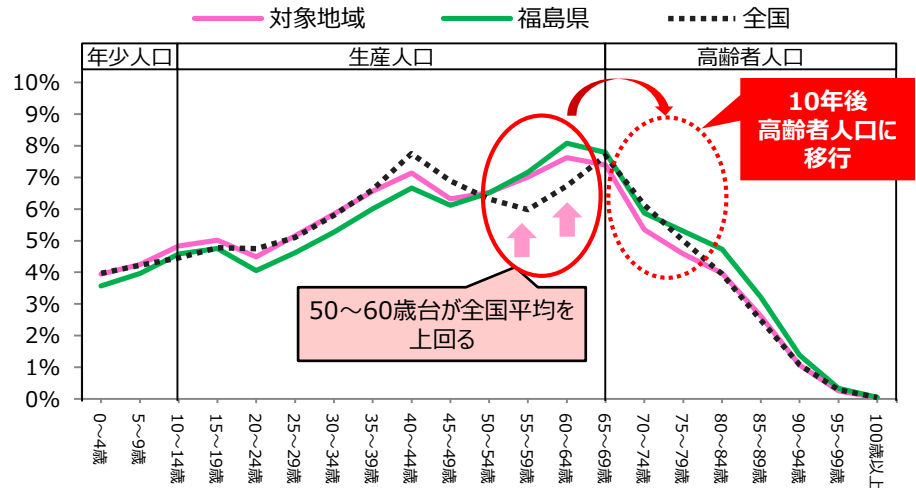


▼対象地域の人口の推移と伸び率



出典：【実測値】国勢調査
 【予測値】日本の地域別将来人口（H25年3月推計） 国立社会保障・人口問題研究所
 ※福島県内では全県での推計のみ実施

▼対象地域の年齢別人口構成

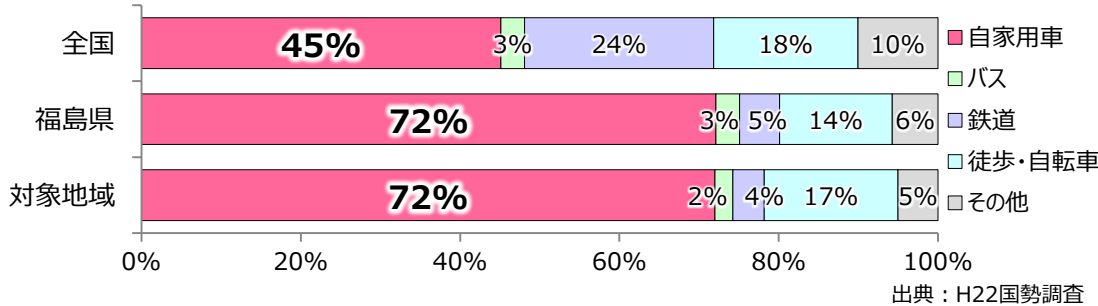


出典：H27国勢調査

2. 地域の現状と課題（交通流動）

- ◆対象地域では、通勤・通学に自家用車を利用する割合が約7割であり、自動車への依存度が高い。
- ◆近年は、対象区間を通過する県中～県南間の通勤通学流動が増加傾向にある。
- ◆対象区間沿線は、生活圏中心都市からの所要時間が30分以上であり、通勤に負担が生じている。

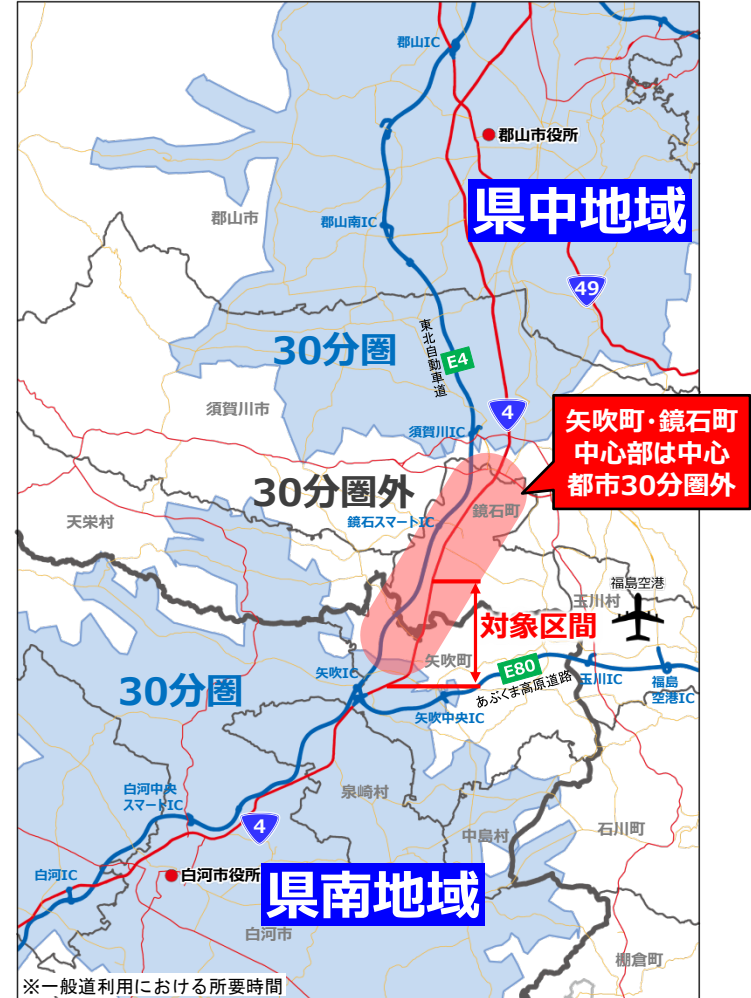
▼利用交通機関の分担率



▼対象地域内の通勤・通学流動



▼地方生活圏中心都市である白河市・郡山市からの時間圏



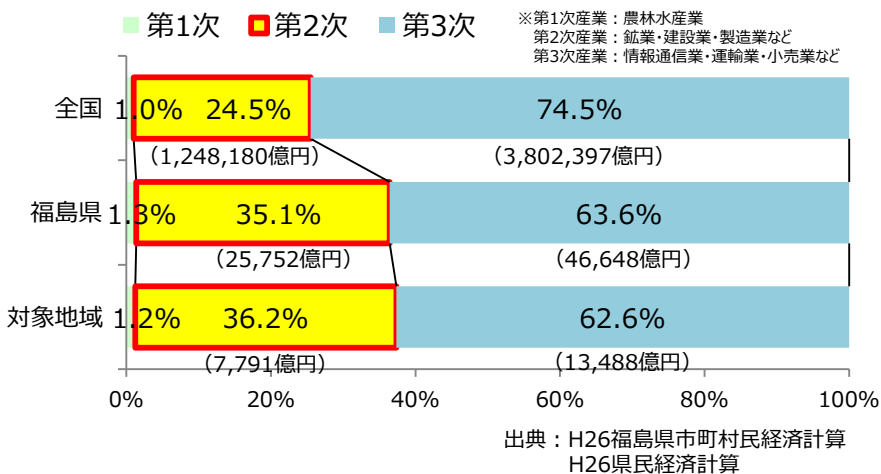
<地域の声>

■通勤・帰宅時間帯は交通が集中し、国道4号が渋滞すると、国道4号に接続する路線でも渋滞が発生する。(矢吹町役場)

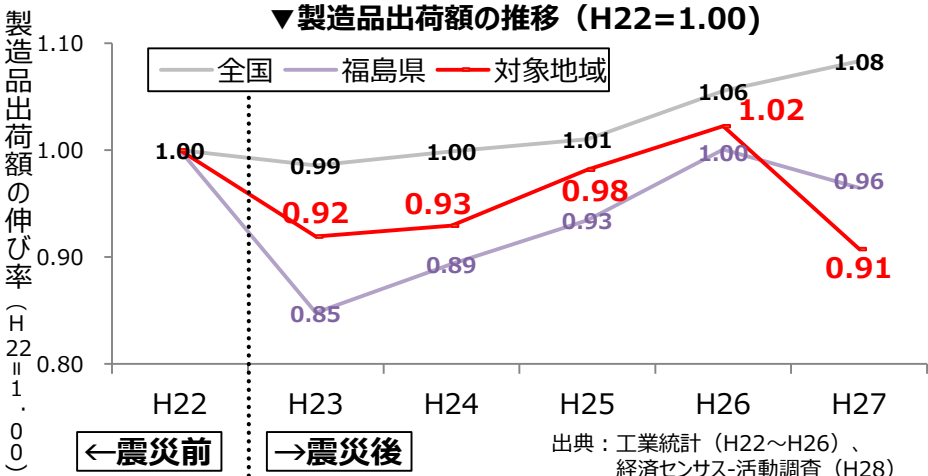
2. 地域の現状と課題（産業）

- ◆対象地域では、総生産額における第2次産業の割合が約4割と高く、製造業などが地域を牽引。
- ◆東日本大震災後、製造品出荷額は全国水準の伸び率に達していない。
- ◆対象地域の工場増新設件数は5年連続で福島県内1位であり、製造業の集積が進んでいる。

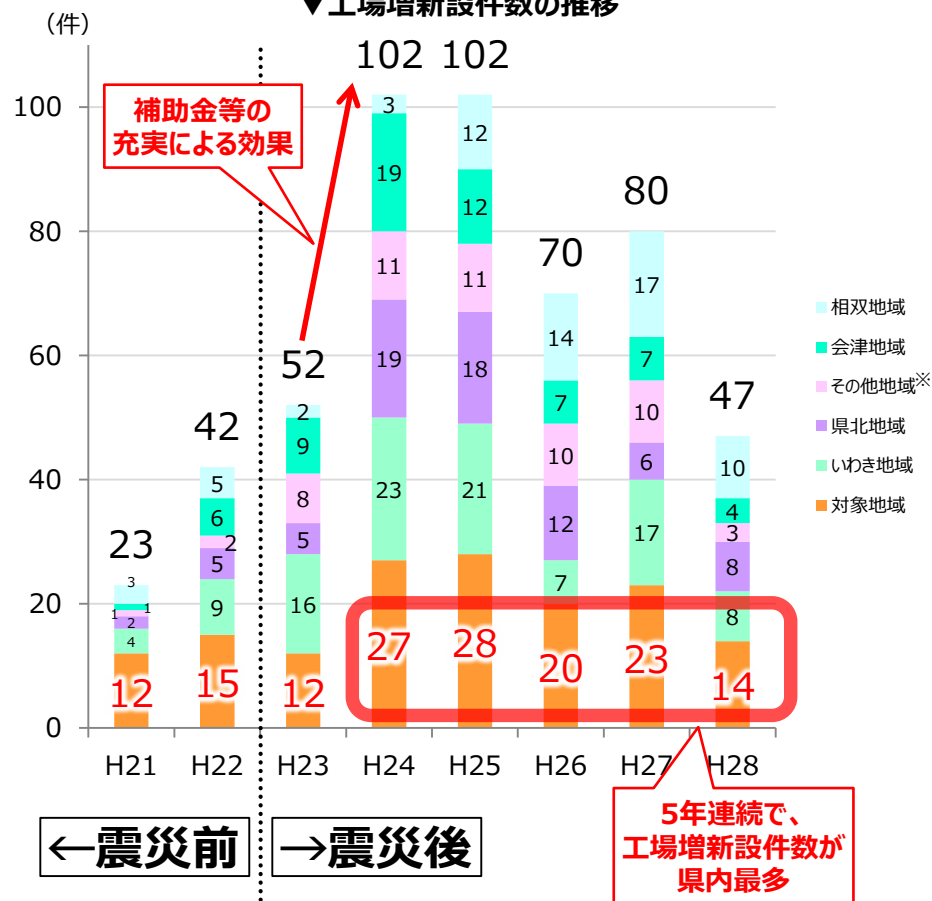
▼産業別総生産額の内訳



▼製造品出荷額の推移 (H22=1.00)



▼工場増新設件数の推移

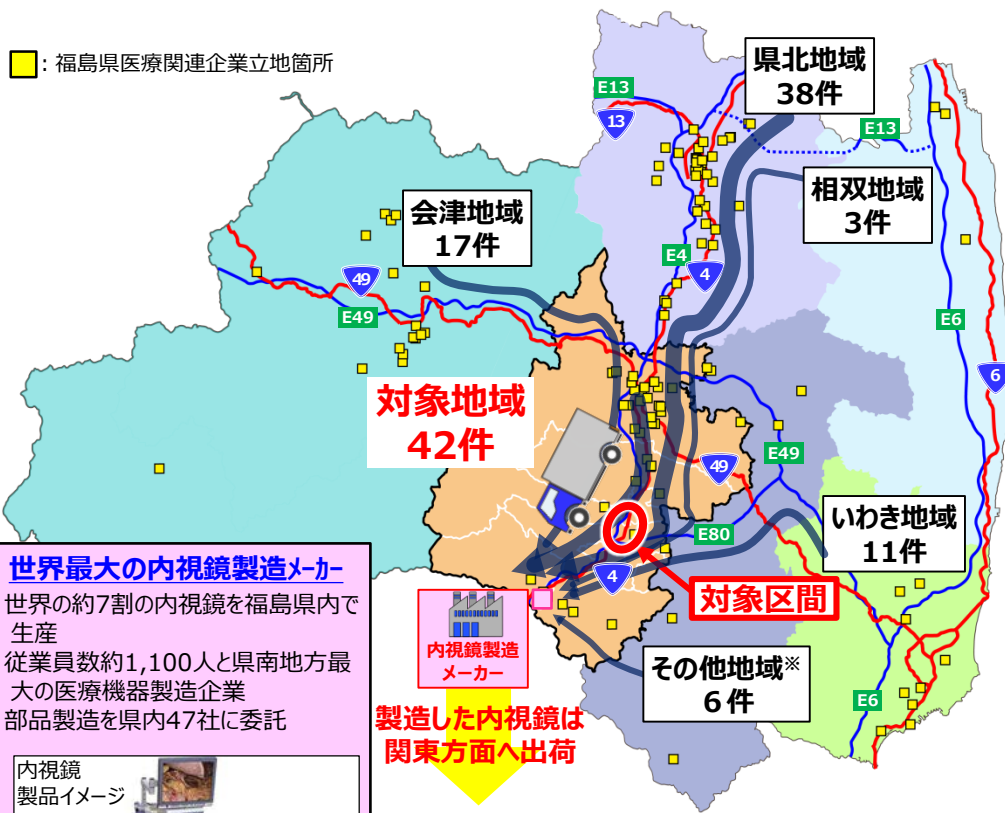


※その他地域とは対象地域を除いた県中・県南地域 (田村市、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村)

2. 地域の現状と課題（産業）

- ◆福島県は、国内屈指の「医療機器生産県」であり、医療機器受託生産金額は全国1位。
- ◆更なる医療産業の集積を図るため、福島県は「うつくしま次世代医療産業集積プロジェクト」を実施。東日本大震災以降は「福島県復興計画」の重点施策の一つとして、「医療関連産業の集積」を位置づけている。
- ◆県内各地から大手メーカー等に医療機器を輸送する際に、2車線区間が物流のボトルネックとなっている。

▼福島県内地方別の医療関連企業の立地状況



世界最大の内視鏡製造メーカー

- ・世界の約7割の内視鏡を福島県内で生産
- ・従業員数約1,100人と県南地方最大の医療機器製造企業
- ・部品製造を県内47社に委託

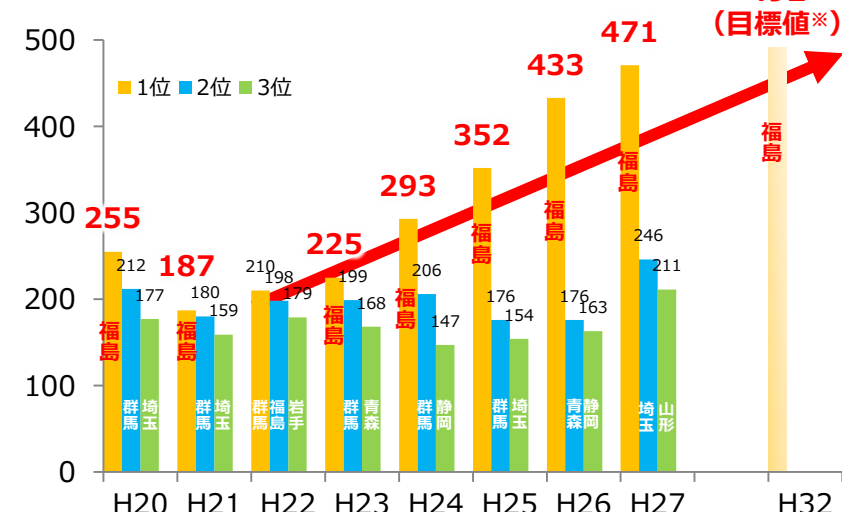
内視鏡
製品イメージ



※その他地域とは対象地域を除いた県中・県南地域
(田村市、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村)

出典：福島県医療産業企業データベース（H30.1月時点）

(億円) ▼医療機器受託生産金額の推移（上位3県）



※目標値とは、「うつくしま次世代医療産業集積プロジェクト」で掲げられる震災後復旧の成果目標の値

出典：【H20～H27】薬事工業生産動態統計年報

【H32目標値】福島県商工労働部産業創出課

<物流事業者の声>

- 国道4号の渋滞時には、**裏道**を利用しています。また、急ぎの対応が発生した場合には、**国道4号では到着時間が読めないため、高速道路**を利用しています。
- 国道4号2車線区間の**ボトルネックが解消すれば、国道4号を利用するようになり、労働時間短縮、経費削減が期待**されます。

<内視鏡製造メーカーの声>

- **部品の到着が遅れると、工場の製造ラインに支障が生じるため、必要な部品を朝10時まで到着するように、物流企業に依頼**しています。

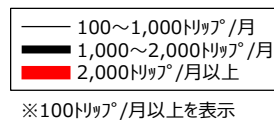
2. 地域の現状と課題（物流）

- ◆対象地域の大半は、東京都及び仙台市の両地域から200km圏内に含まれる。対象区間を走行する貨物車の約9割は移動距離が200km未満である。対象区間は「県中⇄県南」、「県中⇄関東」の交通の利用が約6割を占める。
- ◆対象区間は4車線区間と比べ速達性・定時性に劣り、物流の支障になっている。

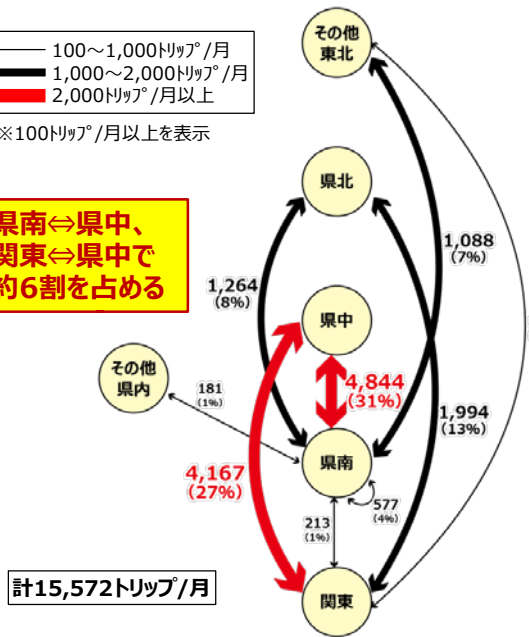
▼東京・仙台200km圏



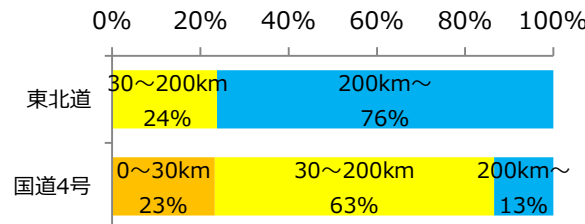
▼対象区間（国道4号）を走行する貨物車のOD内訳



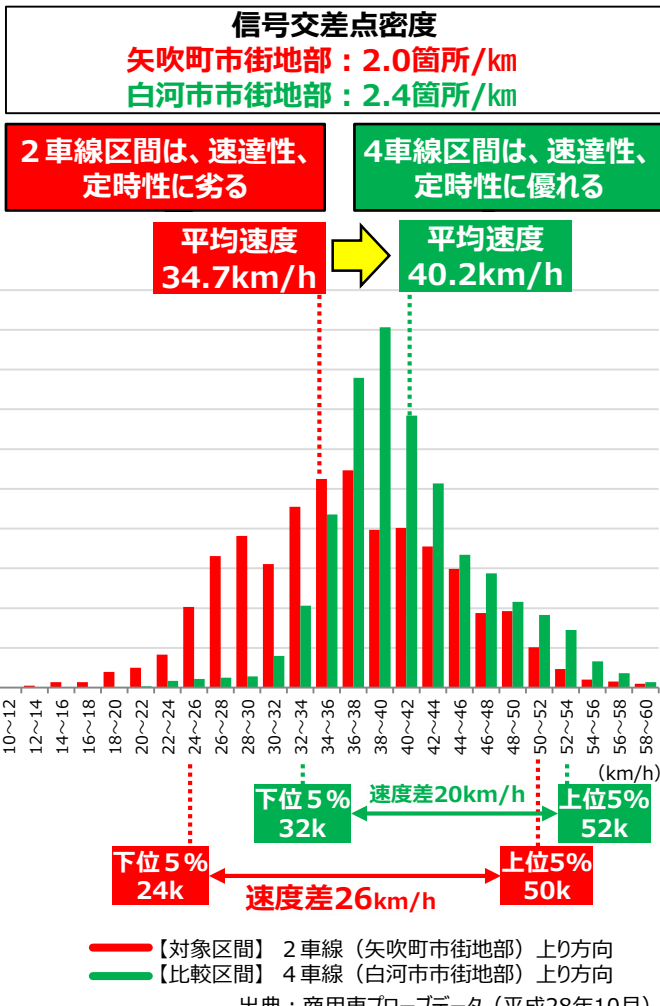
県南⇄県中、
関東⇄県中で
約6割を占める



▼東北道及び国道4号のトリップ長分布



▼対象区間と4車線化済み区間の速度分布比較



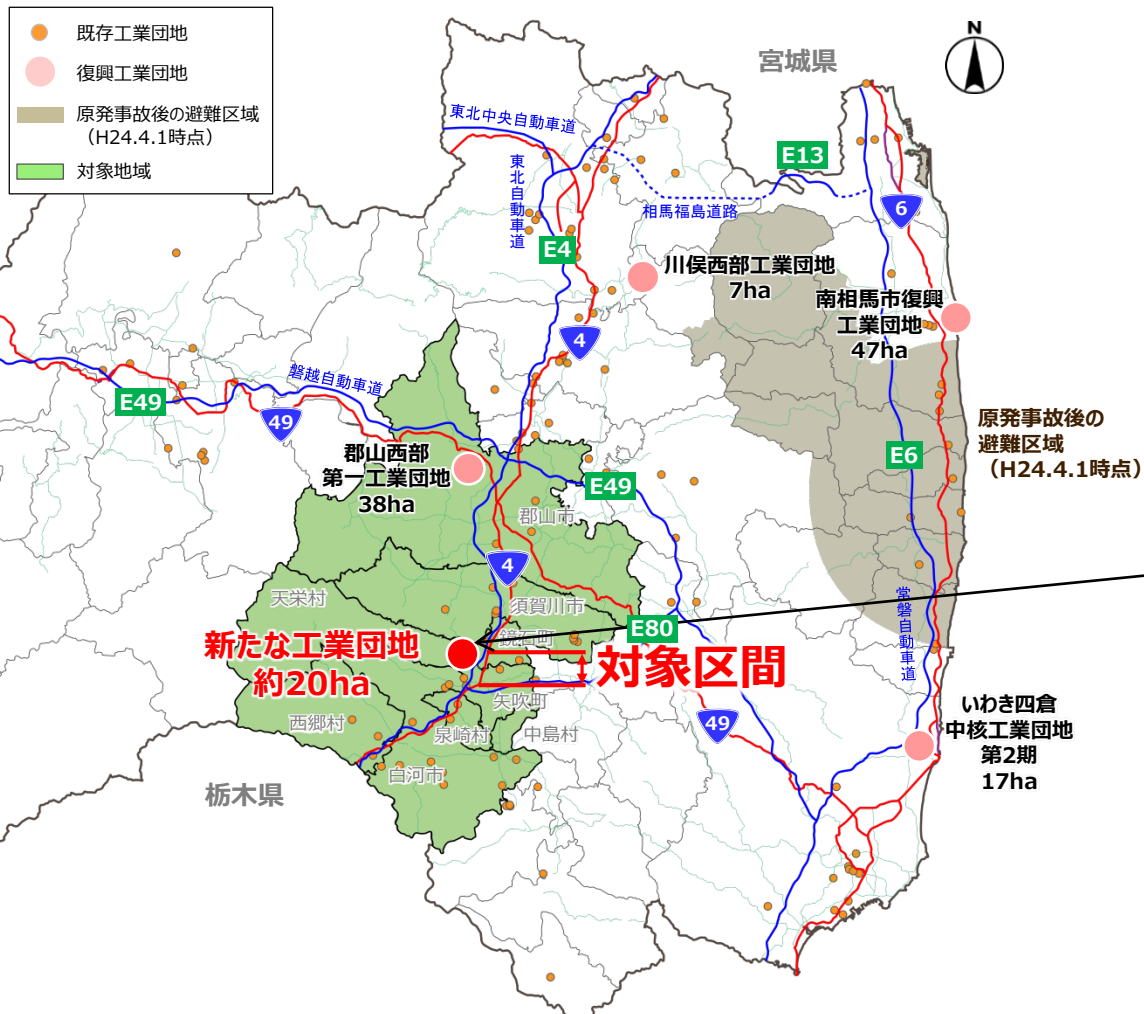
出典：商用車プローブデータ（平成28年10月）

出典：商用車プローブデータ（平成28年10月）

2. 地域の現状と課題（開発計画）

- ◆福島県では、東日本大震災及び原子力発電所事故に伴い約234haの工業用地が喪失。
- ◆産業復興に向け、企業立地の受け皿となる新たな工業団地の整備を推進。
- ◆今後はさらに、新たな工業団地～矢吹IC間のアクセスルートとして対象区間に貨物車の集中が見込まれる。

▼福島県内の復興に向けた工業団地の整備



▼日刊建設工業新聞 平成29年2月7日 10面

福島県

矢吹町に工業団地新設へ

再生エネや宇宙航空産業誘致へ

震災後、福島県1原発事故を受けて警戒区域が設定された影響などにより、福島県内では234haもの工業用地が失われた。

このため県は12年、早期復興に寄与する企業の誘致を加速しようと、県内に6つの工業団地を設ける構想を表明した。

六つの工業団地は▽矢吹町の工業団地(38ha)▽南相馬市復興工業団地(47ha)▽川俣西部工業団地(7ha)▽いわき四倉中核工業団地(第2期)(17ha)▽二本松高平地区工業団地(61.5ha)。

これらのうち、市が開発事業の凍結を決めた二本松高平地区工業団地と、矢吹町の工業団地を除く4つの工業団地は、すでに造成に着手している。

郡山西部工業団地は16年度に先行して分譲を開始した。いわき四倉の工業団地も18年度に分譲を始め予定となっている。

県が矢吹町内に整備を検討している工業団地は、12年当時、20年前後の造成規模を想定していた。県はその後委託する調査の結果を踏まえ、事業化の可否や整備内容をあらためて決める。

同町の標の上地区には三菱マテリアルが開発した矢吹テクノパーク(分譲面積15.1ha)がある。

矢吹テクノパークは東北自動車道矢吹ICから約2.5kmの場所にあり、首都圏まで約2時間で移動できる。

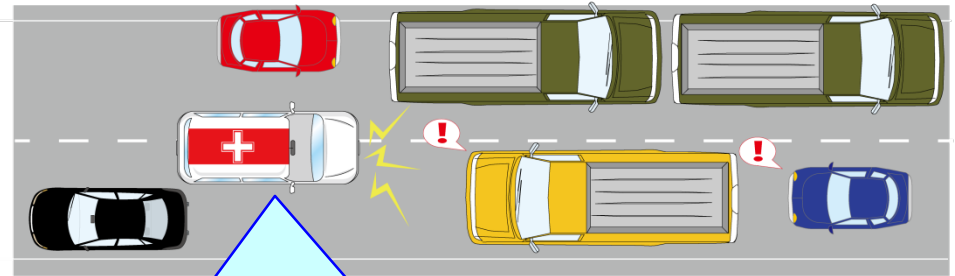


2. 地域の現状と課題（救急医療）

- ◆対象区間沿線に位置する会田病院には、年間約500件の救急搬送があり、国道4号が主な搬送ルート。
- ◆対象区間は、救急車で追越が困難な大型車の交通量が多く、救急搬送の支障になっている。
- ◆渋滞時には、減速・加速の回数も多くなり、患者の安定搬送が課題になっている。

▼会田病院への救急搬送実績（H28）

▼国道4号2車線区間における救急搬送時の問題点



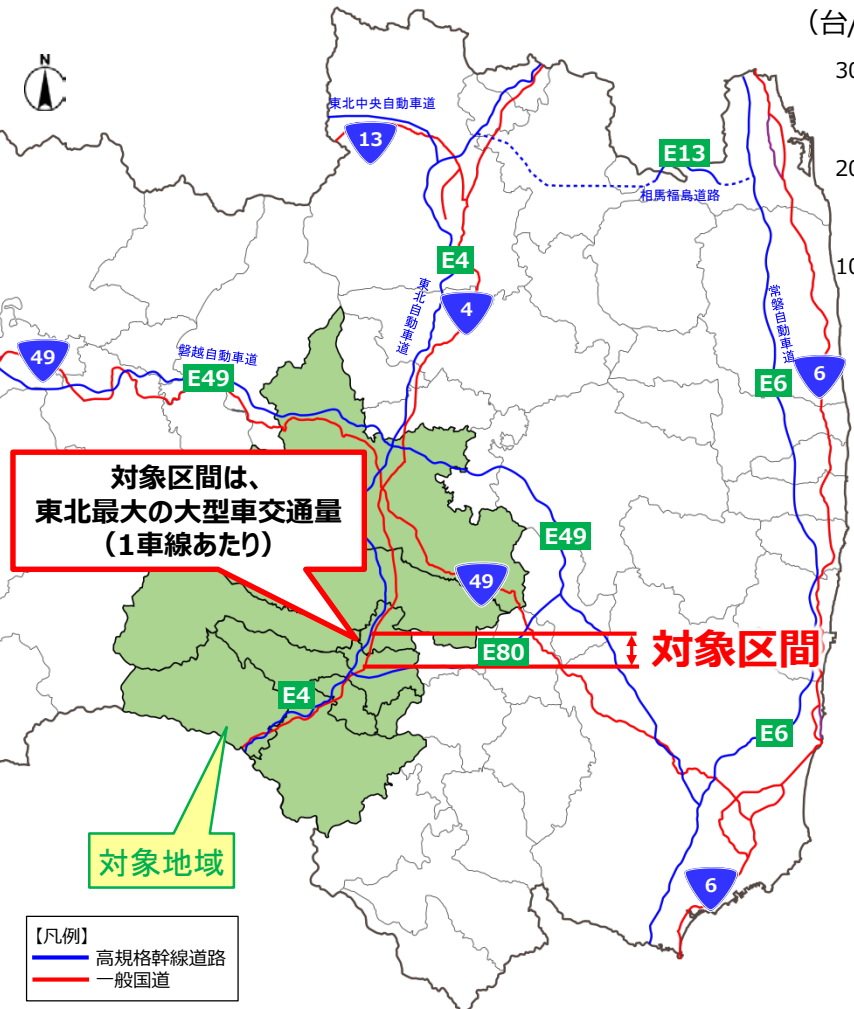
**大型車が多く、追い越しが困難
減速・加速の回数が増え、患者の負担増**

- <白河広域地方消防本部の声>**
- **国道4号は大型車が多く、路側帯も狭い**ことから、救急車で追越に大変危険が生じている。救急車が安全に通過できるスペースの確保が難しく、**追越するにも時間を要する。**
 - **渋滞時はブレーキやアクセルの回数も多くなり患者の安定搬送に課題**がある。
 - 国道4号で救急搬送を行う際の**安定した走行環境を望みます。**

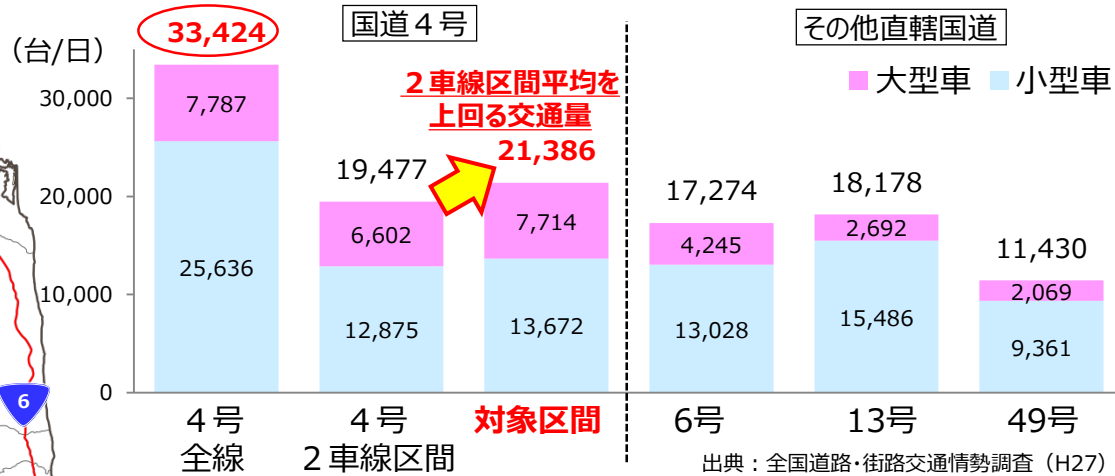
3. 道路交通の現状と課題 (交通現況)

- ◆国道4号は、福島県内の一般道における交通の大きなウェイトを担い、福島県内の区間平均では約33,400台の交通が走行。
- ◆2車線である対象区間に約8千台の大型車交通が集中し、1車線あたりの大型車交通量は東北最大。

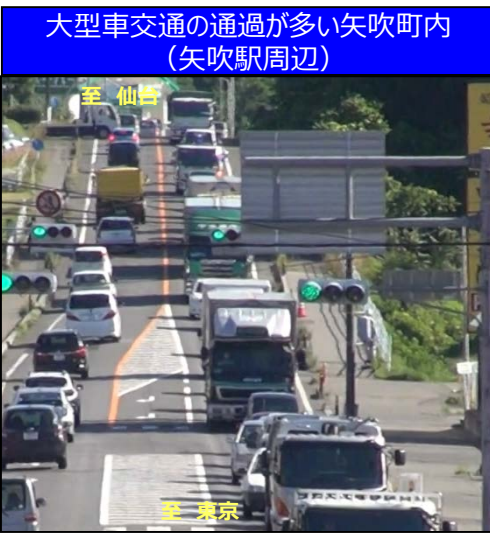
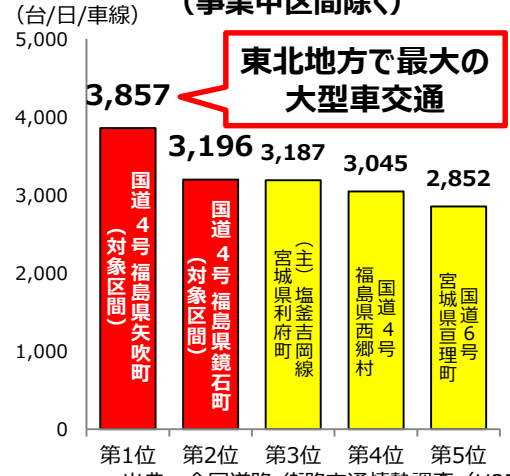
▼福島県内の路線図



主要路線の中でも卓越した交通量 ▼福島県内直轄国道 路線別の平均交通量



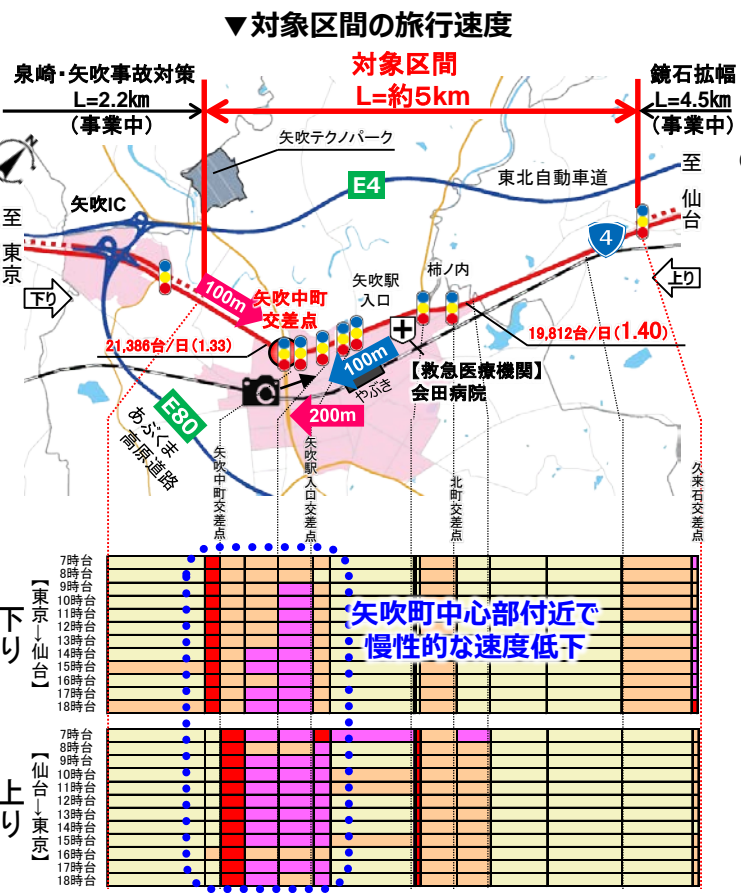
▼東北地方の一般道における1車線あたりの大型車交通量 (事業中区間除く)



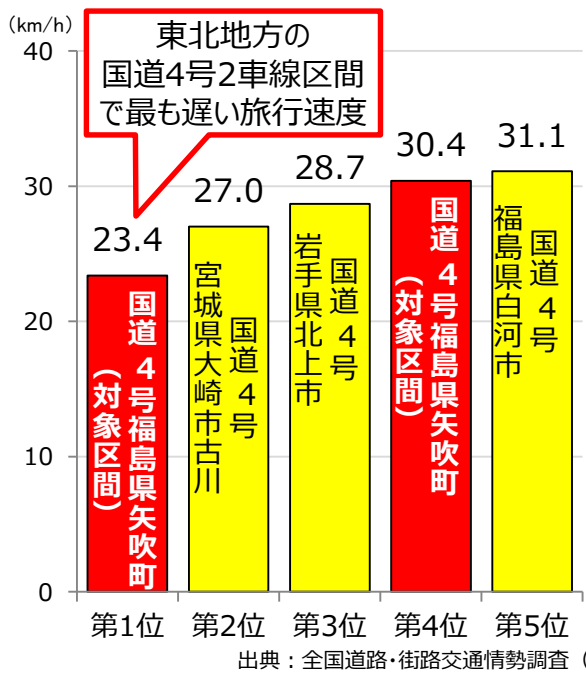
3. 道路交通の現状と課題（渋滞状況）

- ◆対象区間は2車線区間であるものの、1日約2万台の交通が走行し、混雑度は1.40に達する。
- ◆東北地方における国道4号2車線区間のうち、混雑度1.25以上の区間※で最も遅い旅行速度を示す。
- ◆対象区間では、慢性的な速度低下が発生し、物流等の利用交通の支障になっている。

※混雑度1.25とはピーク時間のみの混雑から日中の連続的な混雑へ移るとされる数値（「道路の交通容量」(社) 日本道路協会、S59より）



▼東北地方国道4号2車線区間 混雑区間における12時間平均旅行速度ワースト5位（事業中区間除く）



【凡例】

- 高規格幹線道路
- 一般国道
- 主要地方道・一般県道
- 4車線
- 2車線
- 用途地域
- 工業団地
- 主要渋滞箇所
- 交通量(混雑度)

【速度凡例】

- 20km/h未満
- 20~30km/h
- 30~40km/h
- 40km/h以上

【速度低下区間凡例】

- 500m 朝方に速度低下
- 500m 夕方に速度低下
- 500m 終日速度低下

(速度低下: 旅行速度20km/h未満) (白抜文字は速度低下延長)

出典：民間プロブデータ (H28.1~12月平日)

＜物流事業者の声＞

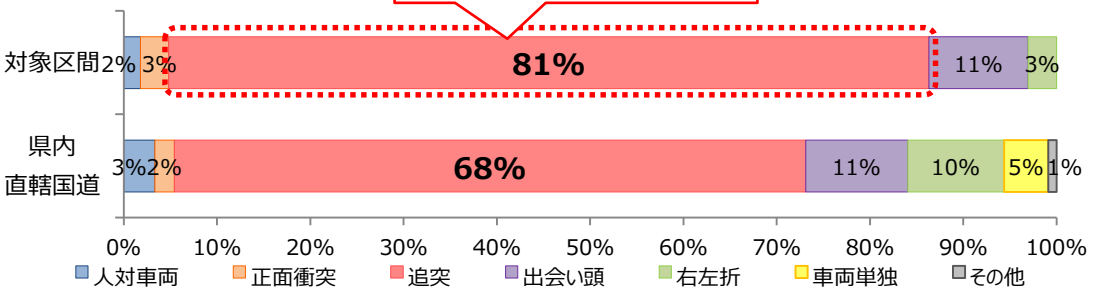
- 朝夕の交通量の多い時間帯には、**国道4号の通過時間が読めないため、狭い裏道や迂回路を利用しています。**
- 裏道等は安全性に問題があるため、**渋滞が解消すれば、幹線道路である国道4号を利用したい。**

3. 道路交通の現状と課題（交通事故）

- ◆対象区間では追突事故が多く発生しており、全体の8割以上を占める。
- ◆矢吹中町交差点付近で事故が多く、死傷事故率が直轄国道平均の約4倍となる箇所が存在し、近年死亡事故も発生。

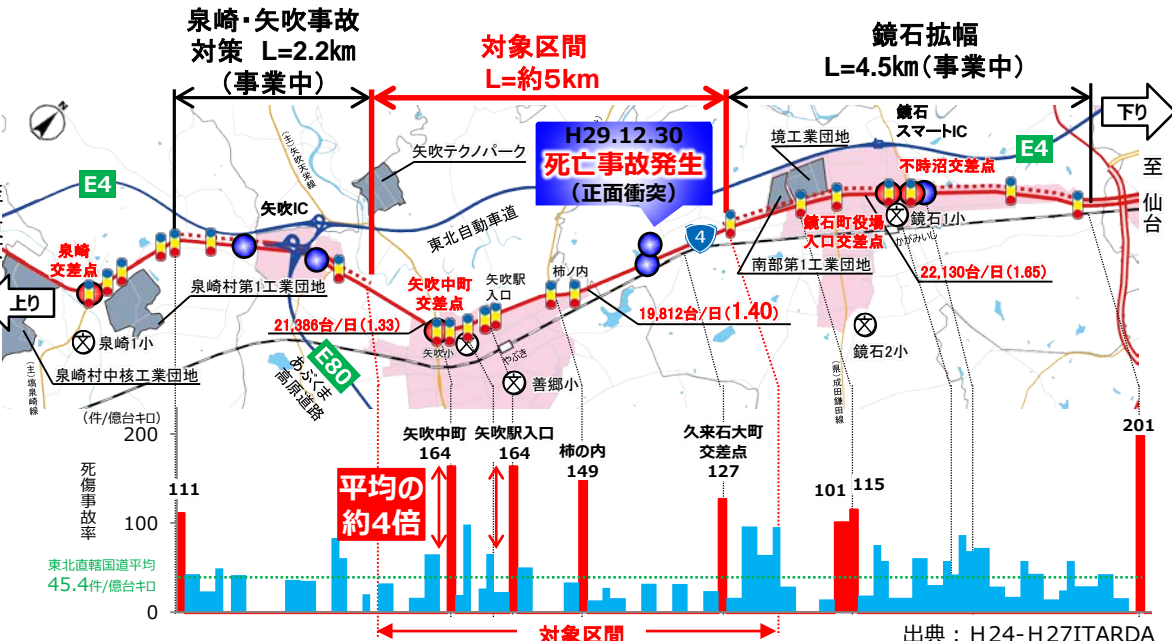
▼事故類型の特性

追突事故が多く約8割を占める



出典：H24-H27ITARDA

▼対象地域の死傷事故率(100mピッチ)



事故状況（鏡石町）



<物流事業者の声>

- 2車線区間は渋滞により車列が長くなることで、追突等の事故の危険性が高い。
- 無理な追い越しを掛ける車両もあり危険を感じる。

【凡例】

- 高規格幹線道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 4車線
- 2車線
- 用途地域
- 工業団地
- 主要渋滞箇所
- 死亡事故発生箇所(H24~H27)
- 24時間交通量(混雑度)
- 全国道路・街路交通情勢調査(H27)

4. 地域に配慮すべき事項（自然環境）

◆既存文献から重要な動植物が分布しているため、影響をできる限り軽減する必要がある。



出典：矢吹町HP

サシバ（環境省：絶滅危惧Ⅱ類）
タカ科サシバ属の全長50cm程の野鳥で、毎年4月頃に国内へ飛来し、水田や耕作地は採餌場として利用する等、人里近くに現れることが多い。

ハヤブサ（環境省：絶滅危惧Ⅱ類）
ハヤブサ科ハヤブサ属の全長40～50cm程の野鳥で、国内では冬鳥として渡来し平地で生息。水鳥の多い湖沼や海岸でよく見られる。



出典：「レッドリスト2017（平成29年3月）」（環境省）
「ふくしまレッドリスト（平成29年11月）」（福島県）

動物

- 周辺で確認されている希少種として、
- ミサゴ（環境省：準絶滅危惧、福島県：絶滅危惧Ⅱ類）
- ハチクマ（環境省：準絶滅危惧、福島県：絶滅危惧Ⅱ類）
- オオタカ（環境省：国内希少野生動物種、環境省：準絶滅危惧、福島県：絶滅危惧Ⅰ類）
- ツミ（福島県：希少）
- サシバ（環境省：絶滅危惧Ⅱ類、福島県：準絶滅危惧）
- ハヤブサ（環境省：国内希少野生動物種、環境省：絶滅危惧Ⅱ類、福島県：絶滅危惧Ⅰ類）
- カヤネズミ（福島県：希少）
- トウキョウダルマガエル（環境省：準絶滅危惧、福島県：未評価）
- クサガメ（環境省：準絶滅危惧）
- オオムラサキ（環境省：準絶滅危惧、福島県：注意）
- ホトケドジョウ（環境省：絶滅危惧ⅠB類、福島県：希少）

出典：「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年 法律第75号）
「レッドリスト2017（平成29年3月）」（環境省）
「ふくしまレッドリスト（平成29年11月）」（福島県）

5. 政策目標の素案（地域・道路交通の課題とその原因）

	課 題	原 因	政策目標(案)
渋滞	<ul style="list-style-type: none"> ○2車線区間で交通混雑が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・2車線に1日約2万台の交通が集中し、混雑度1.40を示す ・東北地方における国道4号2車線区間のうち、混雑度1.25以上の区間で最も遅い旅行速度を示す 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通容量不足 	交通の円滑化
事故	<ul style="list-style-type: none"> ○交通事故の多発箇所が存在 <ul style="list-style-type: none"> ・追突事故が多く発生し、全体の8割以上を占める ・直轄国道平均の約4倍の死傷事故率となる箇所が存在 	<ul style="list-style-type: none"> ○慢性的な交通混雑による加減速の多さ ○交通容量不足 	交通安全の確保
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○東北復興の阻害要因となる物流のボトルネック <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器産業の集積が進む中、製品・部品等の調達の際に、国道4号が利用される ・4車線区間に比べ速達性・定時性に劣り、物流の支障になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通容量不足 ○2車線区間に大型車が集中 	地域連携を支える道路ネットワークの強化
救急医療	<ul style="list-style-type: none"> ○渋滞により患者の安定搬送に支障 <ul style="list-style-type: none"> ・対象区間沿線の会田病院には、年間約500件の救急搬送件数 ・救急車で追越が困難な大型車の交通量が多く、救急搬送の支障になっている ・渋滞時には、減速・加速の回数も多くなり、患者の安定搬送が課題になっている 		安定した救急搬送環境をもたらす道路ネットワークの確保

福島県の総合計画

各市町村の総合計画

<p>【福島県】 福島県総合計画 ふくしま新生プラン (H24.12)</p>	<p>基本方針(抜粋)</p>
<p>産業拠点を結ぶ道路の整備に関する取組</p>	<p>・中心市街地、工業団地、物流拠点、重要港湾などを相互に結ぶ道路の整備を推進し、物流の効率化や企業の立地促進などを図ります。 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】</p>
<p>高速交通ネットワークとのアクセス強化に関する取組</p>	<p>・高速交通ネットワークと中心市街地や物流・産業・防災拠点とのアクセス強化を推進します。 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】</p>

<p>【矢吹町】 矢吹町都市計画 マスタープラン (H28.12)</p>	<p>交通体系に関する基本方針(抜粋)</p>
<p>産業活動を支える環境整備</p>	<p>・赤沢工業団地や矢吹テクノパークに近接した位置にある白河営林署第二苗畑跡地は、矢吹ICや国道4号にも近いという立地条件を活かして、新たな工業系土地利用を進めます。 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】</p>
<p>本町の都市活力の維持・向上の基盤となる幹線道路網の形成</p>	<p>・県等の関係機関との連携のもと、国道4号の4車線化、交差点改良等の整備を進め、各道路の役割に応じた機能向上を促進します。 ・歩行者の安全確保や円滑な交通流動を図るために、歩道の設置や歩車道の分離を進め、交差点における右折帯の設置を推進します。 【交通の円滑化】、【交通安全の確保】</p>

<p>【福島県】 福島県復興計画(第3次) (H27.12)</p>	<p>内容(抜粋)</p>
<p>医療関連産業の集積</p>	<p>・日本をリードする医療関連産業の一大拠点化を図るため、“ふくしま医療機器開発支援センター”を核とした製品開発や事業化の支援や県内企業の新規参入の促進、海外企業の誘致などを進めていく。 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】</p>
<p>企業誘致の促進</p>	<p>・企業の県外流出により減速している地域産業の復興と県内雇用の安定に向け、企業立地補助金や税制上の優遇措置、工業団地の戦略的な整備等を通じた企業誘致を進めていく。 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】</p>

<p>【鏡石町】 鏡石町第5次 総合計画 (後期基本計画) (H29.3)</p>	<p>施策の基本方針(抜粋)</p>
<p>交通安全対策の推進</p>	<p>・交通事故多発箇所等の把握と重点的な対策の実施を図ります。 ・交通安全性を向上するため、線形や交差点形状の改良などの工夫を検討します。 【交通安全の確保】</p>

<p>【福島県】 福島県地域医療構想 (H28.12)</p>	<p>施策の方向性(抜粋)</p>
<p>将来の医療提供体制の実現に向けて</p>	<p>・円滑かつ適切な救急搬送受入体制を確保し、救急医療の質の向上を図ります。 【安定した救急搬送環境をもたらす道路ネットワークの確保】</p>

7. 政策目標の案（整備方針の検討）

◆◇地域の課題や将来像等を踏まえ、当該地域の政策目標を設定

地域や道路交通の状況と課題

地域の将来像

- ①交通の円滑化
- ②交通安全の確保
- ③地域連携を支える道路ネットワークの強化
- ④安定した救急搬送環境をもたらす道路ネットワークの確保

◇対策案の検討方針（案）

【渋滞関連】

- ・交通混雑を解消した円滑な道路とは

【事故関連】

- ・安全性を確保し、交通事故が減少する道路とは

【産業関連】

- ・製造品等の輸送の速達性・定時性が確保できる道路とは

【救急医療関連】

- ・安定した救急搬送環境をもたらす道路とは

当該地域に求められるサービスレベルとは

⇒十分な交通容量を有し、幹線道路としての機能を確保する

⇒速達性・定時性を確保した道路ネットワークを形成する

当該地域の課題を解決し、地域の将来像を実現する複数案を設定し比較検討

8. 意見聴取方法（案）

◆以下の通り、地域から意見聴取を実施。

1. 意見聴取の内容

意見聴取の項目	把握する意見	回答方法
①国道4号の利用状況について	主な利用目的	選択式（単一回答）
	主な移動手段	選択式（単一回答）
	利用頻度	選択式（単一回答）
②地域の課題について	提示した複数の課題について、それぞれの程度問題だと思うか	選択式（単一回答）
	提示した問題の他に、困っていることや問題はないか	自由回答
③道路整備の必要性について	道路整備の必要性が、あると思うか思わないか	選択式（単一回答）

8. 意見聴取方法（案）

2. 意見聴取の対象（案）

■アンケートによる意見聴取の対象（案）

項目		調査手法・規模
地域住民	矢吹町、鏡石町	全戸を対象とした 郵送配布(10,051世帯)
事業者等	沿線事業所	矢吹町、鏡石町の企業 郵送配布(105事業所)
道路利用者	県中・県南地域の 沿線地域	WEB 留置(市役所、役場、道の駅)

■ヒアリング調査による意見聴取の対象（案）

調査対象団体		
関係団体	○自治体【3自治体】	○観光協会【3団体】
	○バス協会【1団体】	○警察機関【1団体】
	○経済団体【3団体】	○トラック協会【1団体】
	○農業協同組合【3団体】	○消防機関【2団体】
	○医療機関【1機関】	

3. 地域への意向調査の周知方法

情報提供の項目
福島県及び矢吹町、鏡石町HPに意向調査(WEB)のバナーを設置
自治体の広報紙への掲載や郡山国道事務所HP等で幅広く広報を実施

4. 意見聴取期間 5. 実施主体

◇1ヶ月程度

◇国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所

■配布範囲



【凡例】

- アンケート配布地域 : 矢吹町、鏡石町
- 県中・県南地域の沿線地域: 郡山市、白河市、須賀川市、西郷村、泉崎村、中島村、天栄村

6. 調査の設問案

■意見聴取方法及び質問内容

1) 調査概要

計画の概要、対象区間を提示

(案)

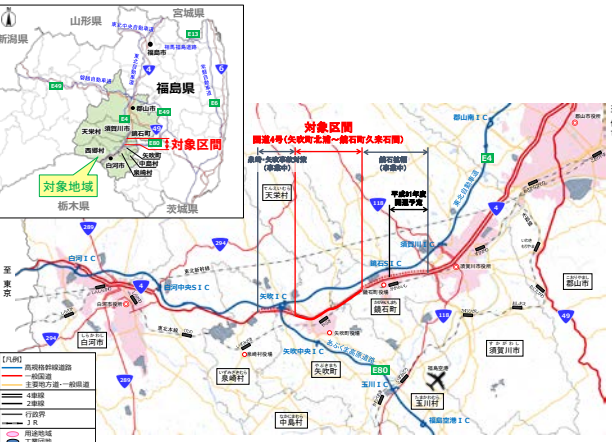
2) 国道4号と地域の現状

と課題を提示

(案)

国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)における道路計画検討に関するアンケート(案)

福島県南地域と県中地域を結ぶ国道4号の周辺地域は、3市2町4村で構成されています。国道4号では、慢性的な渋滞が発生し、事故も多発するなど、沿線住民の日常生活や物流に影響を及ぼしています。公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の向上を図るため、アンケート調査を実施します。本アンケートは、国道4号の様々な課題に対応する計画策定にあたり、地域の皆さまのご意見をお聞かせ頂くための調査です。ご意見は統計的に処理し、住所・氏名や個人の意見等が特定されることはありません。ご多忙中、恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。



■計画段階評価の流れ

①地域の現状と課題
②道路交通の現状と課題
③意見聴取方法の検討

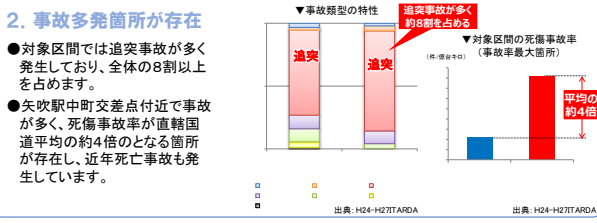
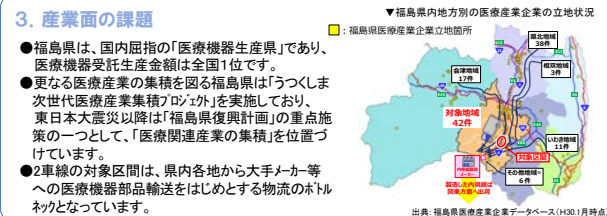
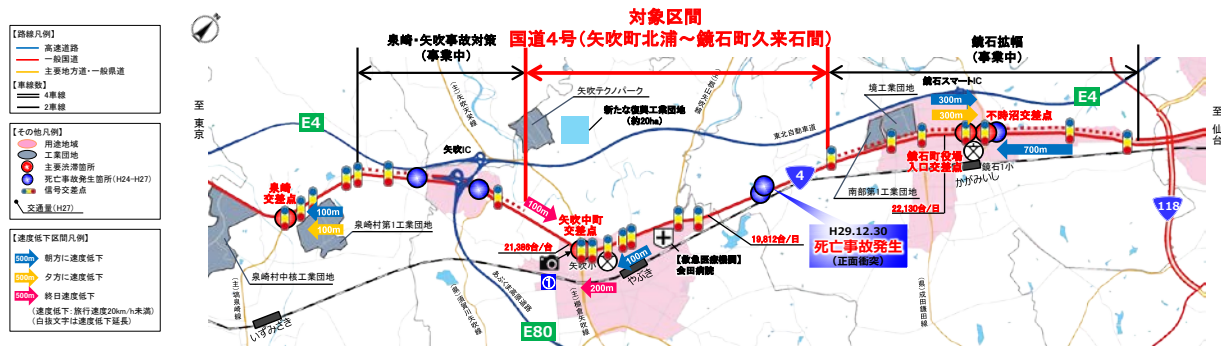
①意見聴取結果の確認
②政策目標の設定
③対応方針(対策案)の検討

①意見聴取結果の確認
②対応方針(案)の決定

③対応方針の決定

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所
福島県 矢吹町 鏡石町

国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)における課題を以下のとおり考えました。



8. 意見聴取方法（案）

6. 調査の設問案

3) 質問事項（住民用）

- ①道路利用状況について ②課題について ③道路整備の必要性について

（案）

質問① 国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1. 仕事 3. 家事(買物など) 5. レジャー・ドライブなど 6. 利用しない(※質問②へ) 7. その他(括弧内にご記入ください)	2. 通勤・通学 4. 送迎
2. 主な移動手段	1. 自動車 3. バイク 5. 徒歩	2. 公共交通(バス・タクシー) 4. 自転車
3. 利用頻度	1. ほとんど毎日 3. 週に1～2回 5. 年に数回	2. 週に3～4回 4. 月に1～2回

質問② 課題についてお聞きします。
以下の1～3の各項目について、「問題と思う」～「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください。

②-1 地域課題について

・矢吹町～鏡石町間において、国道4号が物流における主要な幹線道路として利用されるものの、速達性・定時性が確保されておらず、円滑な物流に支障を来している。

・救急搬送において、会田病院への搬送時に国道4号が主な搬送ルートとなるものの、大型車が多いため緊急走行時の追越が困難となり、患者の安定搬送に支障がある。

②-2 国道4号の課題について

・国道4号は、2車線区間に交通が集中し、交通混雑が発生している。

・国道4号は、慢性的な交通混雑により、追突事故等の交通事故が多発している。

②-3 提示した課題以外の困っていることや問題について

上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書きください。

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

回答欄の1～5のうち1つに○をつけてください。

質問④ その他、国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)について、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

回答欄にご自由にお書きください。

（ハガキ/表面）

定型郵便物

料金を取らない郵便物

〒000

〒000000

福島県郡山市安積町荒井字文部内28-1

国土交通省 東北地方整備局
郡山国道事務所 調査課 行

バーコード

ご協力お願いいたします。

あなたについてお聞かせください

年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	男 女
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦・無職 その他()	性別	男 女
住所	[] 都・道・府・県 [] 市・町・村 地区名 []		
運転免許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		

※個人情報と同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

（ハガキ/裏面）

⇒表面からの続きです

質問① 国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7()
2. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
3. 利用頻度	1	2	3	4	5		

質問②-1 課題についてお聞きします。

項目	問題と思う	やや問題と思う	どちらともいえない	あまり問題と思わない	問題と思わない
矢吹町～鏡石町間において、国道4号が物流における主要な幹線道路として利用されるものの、速達性・定時性が確保されておらず、円滑な物流に支障を来している。	1	2	3	4	5
救急搬送において、会田病院への搬送時に国道4号が主な搬送ルートとなるものの、大型車が多いため緊急走行時の追越が困難となり、患者の安定搬送に支障がある。	1	2	3	4	5

質問②-2 国道4号について

国道4号は、2車線区間に交通が集中し、交通混雑が発生している。	1	2	3	4	5
国道4号は、慢性的な交通混雑により、追突事故等の交通事故が多発している。	1	2	3	4	5

質問②-3 上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書きください。

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5

質問④ その他、国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)について、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

8. 意見聴取方法（案）

6. 調査の設問案

3) 質問事項（事業者用）

- ①道路利用状況について ②課題について ③道路整備の必要性について

（案）

質問① 国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1. 営業 2. 運送・運搬 3. 送迎 4. 旅客 5. 運行しない(※質問②へ) 6. その他(括弧内に記入ください)
2. 主な移動手段	1. 自動車(乗用車) 2. 自動車(トラック) 3. 公共交通(バス・タクシー) 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩
3. 利用頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回

質問② 課題についてお聞きします。
以下の1～3の各項目について、「問題と思う」「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください。

②-1 地域課題について

- ・矢吹町～鏡石町間において、国道4号が物流における主要な幹線道路として利用されるものの、速達性・定時性が確保されておらず、円滑な物流に支障を来している。
- ・救急搬送において、会田病院への搬送時に国道4号が主な搬送ルートとなるものの、大型車が多いため緊急走行時の追越が困難となり、患者の安定搬送に支障がある。

②-2 国道4号の課題について

- ・国道4号は、2車線区間に交通が集中し、交通混雑が発生している。
- ・国道4号は、慢性的な交通混雑により、追突事故等の交通事故が多発している。

②-3 提示した課題以外の困っていることや問題について

上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書きください。

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

回答欄の1～5のうち1つに○をつけてください。

質問④ その他、国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)について、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

回答欄にご自由にお書きください。

（ハガキ/表面）

定型郵便物

料金を取入私郵便

9 6 3 0 1 1 1

〇〇支店承認

000

※当有価証券平成〇年〇月〇日まで郵手を隔らずに印刷して下さい。

福島県郡山市安積町荒井字文部内28-1

国土交通省 東北地方整備局
郡山国道事務所 調査課 行

バーコード

ご協力お願いいたします。

貴事業所についてお聞かせください

従業員数	約 名
業種	1. 農業・林業 2. 水産業 3. 鉱業・採石業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電機・ガス業 7. 水道業 8. 情報通信業 9. 運輸業 10. 卸売業 11. 小売業 12. 金融・保険業 13. 不動産業 14. 物品賃貸業 15. 学術研究・技術サービス業 16. 宿泊業 17. 飲食業 18. 生活関連サービス業 19. 娯楽業 20. 教育・学習支援業 21. 医療・福祉業 22. その他サービス業 23. その他{ }
住所	[] 都・道・府・県 [] 市・町・村

※個人情報等を同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

（ハガキ/裏面）

⇒表面からの続きです

質問① 国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6()
2. 主な移動手段	1	2	3	4	5	6
3. 利用頻度	1	2	3	4	5	

質問②-1 課題についてお聞きします。

項目	問題と思う	やや問題と思う	どちらともいえない	あまり問題と思わない	問題と思わない
矢吹町～鏡石町間において、国道4号が物流における主要な幹線道路として利用されるものの、速達性・定時性が確保されておらず、円滑な物流に支障を来している	1	2	3	4	5
救急搬送において、会田病院への搬送時に国道4号が主な搬送ルートとなるものの、大型車が多いため緊急走行時の追越が困難となり、患者の安定搬送に支障がある。	1	2	3	4	5

質問②-2 国道4号について

国道4号は、2車線区間に交通が集中し、慢性的な交通混雑が発生している	1	2	3	4	5
国道4号は、混雑により追突等のリスクが高い他、大型車交通が多く、大型車との接触の危険性がある	1	2	3	4	5

質問②-3 上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書きください。

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5

質問④ その他、国道4号(矢吹町北浦～鏡石町久来石間)について、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

今回

【平成30年1月】

